

ブータン王国との交流拡大事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室		課長名	中村 忠嗣
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県政]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	H28 年度	事業終了予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			政策 [希望創造・幸福実感プロジェクト]				<input type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
			[ふくい創生・人口減少対策戦略]				■ その他	<input type="checkbox"/> その他		2 年		
<p>[事業目的]</p> <p>国民総幸福量（GNH）を追求するブータン王国の若者や職人との交流を深めることにより、将来につながる人と人のつながりをつくとともに、本県の幸福度の高さを世界に向けて発信する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>ブータン王国政府の要請を受け、越前漆器職人（伝統工芸士、若手職人）をブータンに派遣し、漆器技術の指導を行うとともに、28年度の研修成果を確認し、課題等の解決を図る。 派遣人数：5人（伝統工芸士2人、若手職人1人、漆器専門家1人、職員1人） 派遣期間：1週間 派遣内容：木工・塗り技術指導、漆樹調査、越前漆器展示会の開催 など</p>												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					6,833	3,000			交流回数の減			
2月現計予算額の推移					6,809							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	メディア掲載数				(2)	(4)						
					12							
活動指標	ブータン王国との交流回数				(2)	(1)						
					3							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		事業主体		県		
予算額	3,000			諸収入 3,000		0		事業実施方法		直営		
								補助率				

事業評価

事業名	ブータン王国との交流拡大事業	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣
[事業の必要性・要求の背景]							
平成28年度にブータン王国経済省から派遣された漆器研修生2名を受入れ、越前漆器の産地で研修を実施した。今回つながりができた漆器の分野での交流をさらに深めるため、平成29年度は越前漆器の職人らをブータン王国に派遣し、研修成果の確認や新たな問題点の解決を図る。							
[受益者]				[想定される受益者数]			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 「ふくい希望と幸福」実践推進事業 (実績) ・ブータン王国の大学生ら13名の「Study Tour 2016」を実施 ・ブータン王国の漆器研修生2名の越前漆器の研修を実施				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	・池田町がブータン王国のオリンピックキャンプ地誘致を表明				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・ブータンの漆器研修生2名を受入れ、越前漆器産地で3か月間の研修を実施		・平成28年に実施した漆器に関する交流をさらに深めるため、漆器職人をブータンに派遣する		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 3,833
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

ふくい創生・人口減少対策推進会議運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室		課長名	中村 忠嗣
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [人口減少に歯止めをかける徹底戦略]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	H27 年度	事業終了予定年度	H31 年度
関連する県の計画等		政策	[幸福日本一福井へ 移住・定住戦略]				<input type="checkbox"/> 県単	□ 補助金		経過年数		
			[ふくい創生・人口減少対策戦略]			<input type="checkbox"/> その他	□ その他		3 年			
[事業目的]												
平成27年10月に策定した「ふくい創生・人口減少対策戦略」に基づいて実施する事業の効果を検証するとともに、KPIの達成に向けて外部有識者の意見を取り入れながら事業の追加・見直しを行うため、「ふくい創生・人口減少対策推進会議」を開催する。また、人口問題等の専門家による研究を進め、効果的な施策につなげる。												
[事業内容]												
<p>(1) 「ふくい創生・人口減少対策推進会議」の開催</p> <p>① 開催時期 平成29年8月</p> <p>② 委員 別紙のとおり</p> <p>③ 議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業の効果およびKPIの達成状況の検証 ・平成29年度事業の進め方 ・平成30年度事業方針、新規施策の検討 <p>(2) 専門家による人口減少対策等の研究推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立社会保障・人口問題研究所等より研究者を県立大学に招聘し、人口問題に対する研究を実施 												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				22,786	19,925	20,548	393	393	研究者の活動経費の増			
2月現計予算額の推移				22,786	19,925							
決算額の推移				19,724								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	委員の提案から具体的な施策となった数	(目標)			(3)	(3)						
		実績			3							
活動指標	会議開催数	(目標)			(1)	(1)						
		実績			1							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	20,548				20,548	事業実施方法		直営				
						補助率						

事業評価

事業名	ふくい創生・人口減少対策推進会議運営事業	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>平成27年度に策定した「ふくい創生・人口減少対策戦略」について、県内各界各層による「ふくい創生・人口減少対策推進会議」を開催し、施策の実効性を高める必要がある。</p> <p>また、人口問題の専門家による研究を引き続き進めることにより、より効果が高い施策を検討する。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県民				約79万人			
他県の状況	推進会議は全都道府県が設置	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名			
			(実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況	市町と連携しながら、戦略に盛り込んだ施策を推進				
	事業名 (役割分担)						
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
ふくい創生・人口減少対策に新たな施策を盛り込み、第3版を公表した。(H29.3予定)		人口減少対策に係る施策立案に向けて、研究者による研究を引き続き推進していく。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

プラス1女性雇用企業支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [人口減少に歯止めをかける徹底戦略] 政策 [幸福日本ー福井へ 移住・定住戦略]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等			[ふくい創生・人口減少対策戦略]									
[事業目的] 県外に進学、就業した若者のUターン就職を促進するため、県内企業における「プラス1雇用」運動を展開する。特に女性の雇用を増やした企業を支援し、「就活女子応援員」などの事業と併せ女性のUターンを拡大していく。												
[事業内容] ①「プラス1雇用」推進協議会の設置 ・「プラス1雇用」宣言企業を募集。県と宣言企業、商工団体で構成する推進協議会を設置 ・推進協議会において、Uターン者の雇用拡大に向けた対策を検討、実行 ②プラス1雇用の実績を上げた企業への支援 支援の条件：Uターンセンターを経由し、県外から女性（30歳未満）を中途採用すること 原則として、国際業務や企画など高度な事務職の雇用であること 支援の内容：企業に対し、中途採用者の試用期間に係る給与等を助成 補助率1/2（3か月間上限）												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					9,953	9,942	9,942	9,942				
2月現計予算額の推移					3,383							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	U・Iターン者数の増加 (目標) 実績				(30) 3	(30)	(30)	(30)				
活動指標	プラス1宣言企業数 (目標) 実績				(50) 56	(50)	(50)	(50)				
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	9,942				9,942	事業実施方法	直営					
						補助率	1/2					

事業評価

事業名	プラス1女性雇用企業支援事業	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>県外大学に進学した学生の奨学金の返還の一部を支援し、若者のU・Iターンおよび県内定着を促進させることにより、人口減少に歯止めをかける。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県外に進学した学生				年間約3000人			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
プラス1雇用宣言企業 56社 (H29.1末時点) プラス1女性雇用企業への支援 3件 (H29.1末時点)				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 11
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

よろず来住者支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [人口減少に歯止めをかける徹底戦略]			事業 区分	■ 国庫	□ 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等		政策	[幸福日本一福井へ 移住・定住戦略]				■ 県単	■ 補助金				
			[ふくい創生・人口減少対策戦略]			□ その他	□ その他					
[事業目的]												
<p>本県に不足する専門的技術者のU・Iターンを促進するため、県内企業に就職した者の資格取得や住居費等を支援する。また、県内企業へ就業する外国人留学生や、本県で開業する者に対しても支援を行う。さらに、各市町が必要としている人材の誘致に対しても助成する。</p>												
[事業内容]												
<p>対象に応じて住居費や研修費、開業支援金などの様々な支援を行う。</p> <p>①人材不足の専門的技術者 対象者 以下の資格取得を目指す者および上記を雇用する企業 【建設・土木】施工管理技士等、主任技術者になりうる資格 【情報通信】 基本情報技術者以上の資格 【医療・福祉】 介護職員初任者研修以上の資格 対象経費 住居費 上限2万円/月（注1） 研修費 国の支援を除く本人負担分の1/2（※企業が研修費を負担することを条件に、企業へ支払い）</p> <p>②外国人留学生 対象者 卒業後、県内企業に就職した外国人留学生 対象経費 住居費 上限2万円/月 研修費 国の支援を除く本人負担分の1/2 その他 レンタカー提供</p> <p>③IT関連の開業者 対象者 ふくい産業支援センターの指導のもと、IT関連事業を開業する者 対象経費 開業支援金 上限 20万円 ※ 引越し費用等は、産業労働部の創業支援補助金の対象外であるため上乗せ ※①～③の対象人数は25名、助成期間は最長1年間、実施主体は県</p> <p>④市町が特に求める人材 対象者 市町がそれぞれの実態に応じて特に必要とする職種 ※対象人数は17名、助成期間は最長1年間 対象経費 住居費 上限2万円/月 生活・修業費 上限24万円（8万円×3か月）</p>												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					10,774	13,360	13,360	13,360	・補助対象期間を8か月（市町特認は10か月）から12か月にしたため			
2月現計予算額の推移					5,514							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	U・Iターン者数の増加	（目標）			(45)	(42)	(42)	(42)	県内に移住した者、県内に就職した外国人留学生の数			
		実績			3							
活動指標	補助件数	（目標）			(45)	(42)	(42)	(42)				
		実績			3							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	13,360	1,925			11,435	事業実施方法		補助				
						補助率						

事業評価

事業名	よろず来住者支援事業	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣
[事業の必要性・要求の背景]							
本県で不足する専門的人材等の資格取得や住居費を支援することで、本県へのU・Iターンを促進し、人口減少に歯止めをかける。							
[受益者]				[想定される受益者数]			
本県への移住希望者				45人			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
補助件数 3件 (H29.1末時点)。		・今年度は事業開始が6月～11月。 ・周知期間が少なかったために、現時点では定員に充足していない。 ・来年度は事業周知が進んでおり、また、移住者や外国人留学生の県内就職者数の増加も見込まれる。 ・また、専門的技術者の補助対象者のうち、介護とIT分野は、当初想定していた資格取得のためには3年程度の実務経験が必要で、補助申請のハードルとなっていた。 ・H29年度は、その前段階の資格の取得も対象とすることで申込者の増加を図る。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

学生U・Iターン奨学金返還支援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [人口減少に歯止めをかける徹底戦略]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等		政 策	[進学・就職の地元志向にインセンティブ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
[事業目的]												
<p>(独) 日本学生支援機構の奨学金を借りている県外大学等*の卒業者が県内に就職した場合、その返還を支援することにより県内就職・定着の促進を図る。 (*大学院・大学、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程))</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 支援内容 県外の大学等を卒業し、新たに県内に就職した学生の奨学金の返還に対し、一定額を助成する。</p> <p>(2) 対象者</p> <p>① 新卒者 (30人) (独) 日本学生支援機構奨学金を借りている学生で、県外の大学等を新規に卒業し、県内企業等に就職する者 (30歳未満に限る。公務員およびそれに準ずる者を除く) のうち、次のいずれかに該当する者 (原則として他県企業等へ就職を予定していた者であって、返還の応援によって福井に帰ることを決めた者)</p> <p>ア 農林水産系の学部等を卒業し、農林漁業の分野または食品加工など農林漁業に密接に関連する分野に就業する者</p> <p>イ 建設系の学部等を卒業し、建設業または土木建築サービス業に建築・土木・測量職として就業する者</p> <p>ウ 情報系の学部等を卒業し、情報サービス業または県IT産業団体連合会に加盟する企業に情報職として就業する者</p> <p>エ 薬剤師、看護師、歯科衛生士として就業する者</p> <p>② 既卒者 (10人) (独) 日本学生支援機構奨学金の奨学金を返済している県外在住者で、県内企業等に就職する者 (30歳未満に限る。公務員とおよびそれに準ずる者を除く) のうち、前記ア～エのいずれかに該当する者</p> <p>(3) 対象人数、助成額</p> <p>① 対象人数 40人/年</p> <p>② 助成額 通常の返還額の5年分 (上限20万円/年、最大100万円/人)</p>												
[予算額の推移等] (単位: 千円)												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由				
当初予算額の推移				31,000	43,715	43,715	43,715	対象者拡大に伴う積立金等の増額				
2月現計予算額の推移				31,000								
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	U・Iターン者数の増加	(目標)				(30)	(40)	(40)	県内にU・Iターン就職した学生の数			
		実績										
活動指標	返還支援認定者数	(目標)		(30)	(40)	(40)	(40)					
		実績		17								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	43,715			寄付金・繰入金 12,000	31,715	事業実施方法	直営、補助					
						補助率						

事業評価

事業名	学生U・Iターン奨学金返還支援事業	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣	
[事業の必要性・要求の背景]								
県外大学に進学した学生を福井県にU・Iターンさせることにより、人口減少に歯止めをかける。								
[受益者]				[想定される受益者数]				
県外に進学した学生等				年間約3,000人				
他県の状況				前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況				
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
認定者 17名 (H29.1末現在)		30歳未満の既卒者も対象にすることで、Uターン者の増を図る。			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

幸福ふくい情報交流促進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [人口減少に歯止めをかける徹底戦略] 政策 [幸福日本一福井へ 移住・定住戦略]			事業 区 分	■ 国庫 ■ 県単 □ その他	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	H29 年度
関連する県の計画等			[ふくい創生・人口減少対策戦略]									
[事業目的]												
<p>本県の幸福度の高さを国内外に広めるため、首都圏において視聴者が幸せを感じるラジオを放送することにより、幸福度日本一ふくいの認知度向上と人や情報の交流促進を図る。また、県民が「幸福度日本一ふくい」を実感できるよう、県内の伝統行事や風習などをまとめた「福井しあわせ歳時記（仮称）」を制作、県民に配布することにより、ふるさと福井への誇りを醸成する。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) ④首都圏における「しあわせになるラジオ」配信 首都圏のラジオ放送局とタイアップし、視聴者が幸せを感じるラジオ番組を編成して、毎月、首都圏等で配信する。 福井ゆかりの著名人（ふるさと県民）の出演や、首都圏と福井の双方向による情報交流、福井に足を運ぶプレゼント企画などを設ける。</p> <p>(2) 「福井しあわせ歳時記（仮称）」の制作・配布 県民から募集した幸福を思いおこす行事や風習、幸せと結びついた食習慣など、素材を活用し、「福井しあわせ歳時記（仮称）」を検討・制作して県民に配布する。</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						23,298			歳時記、ラジオともにH28年度は準備経費を計上し、H29年度に実行予算を計上したため。			
2月現計予算額の推移					12,798							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	ラジオリスナーのアクセス数 (目標) 実績					(600)			ラジオ放送1回あたりリスナーからのメール等 50通 × 12回			
活動指標	歳時記発行数 (目標) 実績					(285,000)			県民参加により制作する「福井しあわせ歳時記（仮称）」を県民全員に配布			
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	23,298	11,649			11,649	事業実施方法	委託、直営					
						補助率						

事業評価

事業名	幸福ふくい情報交流促進事業	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣
[事業の必要性・要求の背景]							
2016年版幸福度ランキングにおいて総合1位を獲得したことを好機と捉え、県内外に「幸福日本ーふくい」をPRし、県外からの認知度向上、県民の誇りの醸成につなげる。							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県民				78万人			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 幸せ巡遊プロジェクト (実績) ・幸福日本ーふくいのコピー・ロゴの制作 ・福井しあわせセレクションの決定(50件)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	H28.9補正において計上した総合月刊誌への掲載や、パンフレット作成において、市町と連携。市町の幸福度等を全国に紹介。				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
総合月刊誌への掲載、パンフレット制作などにより幸福度日本ーをPRした。		誌面での発信に加え、首都圏等でラジオを活用して幸福度日本ーをPRしていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

「ふるさと県民」プロジェクト

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室		課長名	中村 忠嗣
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [人口減少に歯止めをかける徹底戦略] 政策 [幸福日本ー福井へ 移住・定住戦略]			事業 区 分	■ 国庫 ■ 県単 □ その他	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等			[ふくい創生・人口減少対策戦略]									
[事業目的]												
<p>県外に住む福井出身者やふるさと納税者、観光リピーターなど福井への想いを共有している人を「ふるさと県民」と位置づけ、ふるさと県民登録者の拡大を図るとともに、特産品の購入やふるさとへの寄付、ふるさと情報の継続的な発信等によりつながりを深め、将来的な移住・定住につなげていく。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) ふるさと県民カードおよびふるさと県民会員証の発行等（991千円） ふるさと県民登録者への福井に関する継続的な情報提供やサービスの拡充により、ふるさと県民登録者を増やす。</p> <p>(2) 県外学生に対する「ふるさと食材」の提供（1,149千円） ①県外Uターンセンターや学生交流会等に来所した学生に福井米を提供し、「ふるさと県民」登録を勧める。 ②明倫学舎、郷友会など福井県出身者のための学生寮が新入生歓迎会等のイベントを実施する際、福井県産食材を提供することにより、学生のふるさと福井とのつながりの意識を醸成する。</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					1,030	2,140	2,140	2,140				
2月現計予算額の推移					11,792							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	ふるさと県民増加数	(目標)			(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)				
		実績			2,000							
活動指標	カード・会員証の発行数	(目標)			(10,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)				
		実績			2,000							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	2,140	1,070			1,070	事業実施方法	直営					
						補助率						

事業評価

事業名	「ふるさと県民」プロジェクト	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣
[事業の必要性・要求の背景]							
福井県へのU・Iターン促進、地方創生の実現のためにも「ふるさと県民」への登録拡大が必要である。							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県民				県民			
他県の状況		前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名 (実績)		
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
ふるさと県民登録者 2,000人 (H29.1末時点)		ふるさと県民登録者拡大に向けて、ふるさと県民カードおよびふるさと県民会員証を発行していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

幸福ふくいロングステイ推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室		課長名	中村 忠嗣
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [人口減少に歯止めをかける徹底戦略] 政策 [幸福日本一福井へ 移住・定住戦略]			事業 区 分	■ 国庫 ■ 県単 □ その他	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等			[ふくい創生・人口減少対策戦略]									
[事業目的]												
生活拠点以外の地域で中長期に滞在するロングステイヤーが増加傾向にある中、北陸新幹線の敦賀開業等を見据え、本県において中長期間滞在し活動・交流できる環境を地域ぐるみで整備することにより、ロングステイヤーの誘致、本県への二地域居住につなげる。												
[事業内容]												
<p>(1) エンジョイステイアカデミーの開校 (一財)ロングステイ財団と連携し、財団会員等を対象に、東京での座学および福井に短期滞在して農業や釣りなど福井ならではの体験を楽しむエンジョイステイアカデミーを開催する。</p> <p>(2) ロングステイヤーの受入環境の整備 滞在施設がある地域等において、体験活動や地元住民との交流等を行いながら中長期間滞在できる環境を整備し、ロングステイヤーを呼び込むことにより、将来の二地域居住につなげる。</p> <p>① 受入環境整備に対する支援（補助金） 支援対象：受入協議会等 補助経費：受入支援員の養成費や活動謝金 など 補助率：2/3（上限1,500千円）（※H30以降は補助率1/2）</p> <p>② (一財)ロングステイ財団との連携による支援 専門家によるモニターツアーの実施、専門誌への広告掲載など</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						12,191	7,000	7,000				
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	ロングステイ滞在者数 (目標) 実績					(10)	(20)	(30)	滞在施設を使用するロングステイヤーの数			
活動指標	受入地域数 (目標) 実績					(4)	(4)	(4)	ロングステイヤー等を受け入れる地域数			
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県、協議会等				
予算額	12,191	6,095			6,096	事業実施方法		補助、委託、直営				
						補助率		県2/3				

事業評価

事業名	幸福ふくいロングステイ推進事業	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣	
[事業の必要性・要求の背景]								
<p>人口減少対策における移住・定住を促進するため、県内において生活を体験できるロングステイ環境を整備することにより、中長期滞在者の増加を図り、ひいては二地域居住や移住へとつなげる。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
中長期滞在施設管理者、体験施設管理者ほか				1,000人				
他県の状況				前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況				
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

ふるさと貢献促進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室		課長名	中村 忠嗣
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠 ビジョン	IV 元気な県政			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H20 年度	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等		政策	[幸福実感、誇りを生み出す「ふるさと政策」]				<input type="checkbox"/> 県単	□ 補助金		経過年数		
			[ふくい創生・人口減少対策戦略]			<input type="checkbox"/> その他	□ その他		10 年			
[事業目的]												
新規寄付者の掘り起こしを積極的に行うとともに、ふるさと福井と寄付者の結びつきを深める取組みを強化することで、継続する寄付者の増加を図っていく。												
[事業内容]												
<p><寄付の働きかけの強化・拡大></p> <p>①全国の潜在的な寄付者の掘り起こし</p> <p> ㊦恐竜博物館に特化した観光ツアーを実施</p> <p>②使途のメニュー化の充実（応援プロジェクト）</p> <p> 福井国体を応援</p> <p> 母校への寄付を促進（ふるさと母校応援）</p> <p> 県民衛星プロジェクト 他</p> <p><寄付者のネットワークづくり></p> <p>「福井ふるさと県民証」の発行</p>												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		2,814	4,558	8,085	5,865	9,268	9,268	9,268	母校応援寄付金各高校配当分の増			
2月現計予算額の推移		2,814	4,558	5,335	112,580							
決算額の推移		1,842	2,184	5,267								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	寄付金額（万円）	(目標)	(7,500)	(9,300)	(12,000)	(56,000)	(58,000)	(60,000)	(60,000)	ふくい創生・人口減少対策戦略のKPI		
		実績	9,006	10,244	55,728	930,802						
活動指標	PR人数	(目標)	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)	(10,000)			
		実績	10,061	10,017	8,856	8,900						
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	9,268				9,268	事業実施方法		直営				
						補助率						

事業評価

事業名	ふるさと貢献促進事業	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣
[事業の必要性・要求の背景]							
本県への寄付増加および継続的な寄付者の確保を図る必要がある。							
[受益者]				[想定される受益者数]			
福井県全体				福井県全体			
他県の状況	平成27年度都道府県順位 福井県 8位			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)		
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況	年末、お盆などの帰省時期に合わせ、市町と連携して寄付の働きかけを実施している。		
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
H28年度：寄付金額930,802千円、PR人数8,900人（H28.12末時点）		ふるさとを応援したいという寄付者の気持ちに添った制度とすることで寄付者の新規開拓を図る。 ①全国の潜在的な寄付者の掘り起し 恐竜博物館に特化した観光ツアーを実施 ②用途のメニュー化の充実（応援プロジェクト） 高校生の留学を支援		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

ふるさと納税のさらなる発展を目指す運動

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室		課長名	中村 忠嗣
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠 ビジョン	〔 IV 元気な県政 〕			事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H29 年度	事業終了 予定年度	H31 年度
関連する県の計画等		政 策	〔 幸福実感、誇りを生み出す「ふるさと政策」 〕				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
			〔 〕			<input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> その他			1 年		
[事業目的]												
ふるさと納税の本来の趣旨を尊重する自治体が集まり、民間事業者と協力してふるさと納税を活用した優れた事例を顕彰するなど、制度の健全な発展を目指す。												
[事業内容]												
ふるさと納税のさらなる発展を目指す自治体連合への負担金 ・趣旨に賛同する全国の自治体と組織を設立し活動を実施 活動内容 先進的な取組みを行う自治体の表彰 ホームページにより先進的な取組みを行う自治体を紹介 シンポジウム等の開催 など												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						200	200	200				
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	参加自治体数 (目標)					(30)	(40)	(50)				
	実績											
活動指標	呼びかけ自治体数 (目標)					(1,000)	(1,000)	(1,000)				
	実績											
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	200				200	事業実施方法		直営				
						補助率						

事業評価

事業名	ふるさと納税のさらなる発展を目指す運動	部局名	総合政策部	課名	ふるさと創生室	課長名	中村 忠嗣
[事業の必要性・要求の背景]							
ふるさと納税制度の提唱県として、制度の健全な発展を目指し活動する必要がある。							
[受益者]				[想定される受益者数]			
福井県全体				福井県全体			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)		市町との連携状況	趣旨に賛同する全国の自治体と組織を設立する。			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	